

貴講座/診療科名

精神神経医科学

**問1. 現在の貴講座・診療科に在籍している男女別医師・研究者人数をご記入ください。**

(各医系講座・診療科に送付しておりますので、他講座・他診療科に主たる在籍がある併任者は含めないで下さい)

		男性医師数	男性 (医師研究 以外) 者数	女性医師数		女性 (医師研究 以外) 者数
				子供なし	(妊娠 中含) 子供あり	
フルタイム勤務	1) 教授	1				
	2) 准教授	1				
	3) 講師	2				
	4) 助教・助手	7	2			1
	5) 医科診療医 (専任)	2		1		
	6) 医科診療医 (社会人大学院生兼任)					
	7) 大学院生 (専任)	4		2	1	
	8) 研究員	1	6			
短時間勤務	9) その他1 (職種: 心理士 ) その他2 (職種: )			1		2
	10) 研究生					
	11) その他1 (職種: ) その他2 (職種: )					
12) 上記のうち貴講座在籍中に育休を取得した人数						

講座・診療科内の意思決定

男性	女性	非該当 (○で囲む)
		○委員会等なし・その他

**問2. 出身医師・研究者 (事務・技術職員を含まない同門会員等) の男女別人数をご記入ください。**

(多少の誤差はあっても構いませんので、できるだけ非該当にせず人数でご記入ください。)

	男性	女性	非該当 (下記の場合○で囲んで下さい)
1) 全出身医師・研究者数 (大学在籍者を含む)	271	65	不明・その他
2) 上記のうち、休業者数(固定の勤務先がない人)			○不明・その他
3) 同門会等の役員数 (各種委員会等の延べ人数)	7	1	同門会役員なし・その他

問3. 現在、貴講座・診療科として、大学在籍中の子育て中・子育て希望の女性医師への仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？該当する欄に○をつけてください。

(3) および (6) は当直免除期間・許容育休期間を決められていればその期間も記入してください)

積極的に配慮・支援	希望がある程度配慮する場合、常に希望が出れば、配慮する	原則配慮しない	非該当（女性医師など）
-----------	-----------------------------	---------	-------------

1) 勤務時間の軽減（時間短縮、フレックスタイム等）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
2) 仕事量の軽減	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
3) チーム制（複数主治医制）による負担軽減	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
4) 当直（免除期間：妊娠中・産後（どちらかに○を～子どもが歳か月になるまで）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
5) 子供の病気・学校行事のための有給休暇取得	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
6) 在籍中の妊娠・出産（挙児希望に対し）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
7) 産休明け後の育休取得（最大許容期間：ヶ月間）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	

\*上記配慮の代わりにデメリットはありますでしょうか？

- 8) 給与面 なし( )、ある( )：具体的に( )  
 9) キャリア面 なし( )、ある( )：具体的に( )  
 10) その他 なし( )、ある( )：具体的に( )

\*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 11) 同等地に配慮( )、少しほれ配慮(○)、男性医師は原則配慮しない( )

\*その他にも貴講座・診療科として在籍女性医師・子育て中医師への支援事項があれば、下記枠にご記入下さい。（当直回数半減、メンターや女性医師親睦会による相談体制がある、など）

休日・当直回数の配慮。

診療援助先病院での当直免除や行き先の配慮

問4. 現在、貴講座・診療科として、出身者（=同門会会員）の女性医師の仕事・家庭両立のための配慮はどの程度されていますでしょうか？該当する欄に○をつけてください。

積極的に配慮	希望がある程度配慮する場合、常に希望が出れば、配慮する	原則配慮しない	非該当（女性医師など）
--------	-----------------------------	---------	-------------

1) 出身者（関連病院等在籍者）への産休・育休支援（応援医師派遣など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
2) 休業中の女性医師への復帰支援（研修のあっせん、復帰にサポート体制のある勤務を紹介など）	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
3) 人事としての勤務地配慮（夫の勤務地を考慮など）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	

\*男性医師が子育て支援を希望した場合、上記を女性医師同様に配慮されますか？

- 4) 同等地に配慮( )、少しほれ配慮(○)、男性医師は原則配慮しない( )

その他にも出身（同門会）女性医師・子育て中医師に配慮している事項があれば、下記枠にアピールして下さい。

- (今回の情報提供の試みについてでも、サポートの会の開催時期についてでも、広島県医師会女性医師部会へのご要望・ご意見等ございましたら、下記枠にご自由にご記入ください。)